

令和5年度 ビジネス基礎 シラバス

沖縄県立泊高等学校定時制課程夜間部

教科	商業	科目名	ビジネス基礎	組	3組	2単位	必修・ <u>選択</u>
教科書	ビジネス基礎（実教出版）			補助教材		プリント	
科目目標	○ 商業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習を行うことなどを通して、ビジネスを通じ地域産業をはじめ経済社会の健全で持続的な発展を担う職業人として必要な基礎的な資質・能力を育成することを目指す。						

3観点	比重	育成する資質・能力	評価方法・評定
知識・技術	1	○ビジネスについて実務に即して体系的・系統的に理解し、ビジネスの様々な場面で役に立つ、ビジネスに関する基礎的な知識と技術を身に付けている。	○ワークシート ○ペーパーテスト ○定期考査
思考・判断・表現	1	○ビジネスをはじめとして様々な知識、技術を活用し、ビジネスに関する課題を発見するとともに、企業活動が社会に及ぼす影響を踏まえ、市場の動向、ビジネスに関する理論、データ、成功事例や改善に要する根拠に基づいて工夫してよりよく解決することについて考えている。	○ワークシート ○グループ発表 ○行動観察 ○ロールプレイング ○定期考査
主体的に学習に取り組む態度	1	○ビジネスを適切に展開する力の向上を目指して自らビジネスについて学ぶ態度及び組織の一員として自己の役割を認識して、当事者としての意識をもち、他者と信頼関係を構築して積極的に関わり、ビジネスの創造と発展に責任をもって取り組もうとしている。	○行動観察

学期	月	配当時間	学習内容	評価の観点			評価規準
				知	思	態	
前期	4	6	第1章 <u>商業の学習とビジネス</u> 1. いざ、ビジネスの世界へ 2. 私たちの社会とビジネス	○	○	○	○商業の学習及びビジネスの概要について理解している。 ○商業を学ぶこと及びビジネスの意義と課題について、地域産業をはじめ経済社会の健全で持続的な発展と関連付けて考案している。 ○ビジネスの基礎的な事項について自ら学び、ビジネスに主体的かつ協働的に取り組もうとしている。
	5	4	第2章 <u>ビジネスとコミュニケーション</u> 1. コミュニケーション 2. ビジネスマナー 3. 情報の入手と活用	○	○	○	○ビジネスに対する心構えについて実務に即して理解するとともに、関連する技術を身につけている。 ○ビジネスの場면을分析し、科学的な根拠に基づいて、ビジネスにおいて他者に対応するとともに、情報を入手して活用し、評価・改善している。 ○ビジネスに対する心構えについて自ら学び、ビジネスに主体的かつ協働的に取り組もうとしている。
		4	第3章 <u>経済と流通の基礎</u> 1. 経済の仕組みとビジネス 2. 経済活動と流通	○	○	○	○経済と流通について経済社会における事例と関連付けて理解している。 ○経済と流通に関する課題を発見し、科学的な根拠に基づいて課題への対応策を考えている。 ○経済と流通について自ら学び、経済の基本概念を踏まえ、流通と流通を支える活動に主体的かつ協働的に取り組もうとしている。※中間考査（知・技）
	6	8	第4章 <u>さまざまなビジネス</u> 1. ビジネスの種類 2. 小売業 3. 卸売業 4. 物流業	○	○	○	○ビジネスの種類と流通や流通に関わる様々なビジネスについて、経済社会における事例と関連付けて理解している。 ○流通や流通に関わる様々なビジネスに関する課題を発見し、科学的な根拠に基づいて課題への対応策を考案している。 ○流通や流通に関わる様々なビジネスについて自ら学び、これらの組織の一員として主体的かつ協働的に取り組もうとしている。

学期	月	配当 時間	学 習 内 容	評価の観点			評 価 規 準
				知	思	態	
前 期	7	7	第4章 さまざまなビジネス 5. 金融業 6. 情報通信業	○			○ビジネスの種類と流通や流通に関わる様々なビジネスについて、経済社会における事例と関連付けて理解している。 ○流通や流通に関わる様々なビジネスに関する課題を発見し、科学的な根拠に基づいて課題への対応策を考案している。 ○流通や流通に関わる様々なビジネスについて自ら学び、これらの組織の一員として主体的かつ協働的に取り組もうとしている。 ※期末考査（知・技）
	9	8	第6章 ビジネスと売買取引 1. 売買取引の手順 2. 代金決済	○			○取引について実務に即して理解するとともに、関連する技術を身につけている。 ○取引に関する課題を発見し、科学的な根拠に基づいて課題への対応策を考案している。 ○取引について自ら学び、適切な契約の締結と履行に主体的かつ協働的に取り組もうとしている。
後 期	10	6	第7章 ビジネス計算 1. ビジネス計算の基礎 2. ビジネス計算の応用	○			○ビジネス計算について実務に即して理解するとともに、関連する技術を身につけている。 ○ビジネス計算について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組もうとしている。
	11	6	第5章 企業活動の基礎 1. ビジネスと企業 2. マーケティングの重要性 3. 資金調達	○			○企業活動について経済社会における事例と関連付けて理解している。 ○企業活動に関する課題を発見し、科学的な根拠に基づいて課題への対応策を考案している。 ○企業活動について自ら学び、企業活動に関する事例などを踏まえ、企業活動に主体的かつ協働的に取り組もうとしている。 ※中間考査（知識・技術）
	12	6	第5章 企業活動の基礎 4. 財務諸表の役割 5. 企業活動と税 6. 雇用	○			○企業活動について経済社会における事例と関連付けて理解している。 ○企業活動に関する課題を発見し、科学的な根拠に基づいて課題への対応策を考案している。 ○企業活動について自ら学び、企業活動に関する事例などを踏まえ、企業活動に主体的かつ協働的に取り組もうとしている。
	1	6	第8章 身近な地域のビジネス 1. さまざまな地域の魅力と課題 2. 地域ビジネスの動向	○			○さまざまな地域のビジネスについて理解している。 ○身近な地域のビジネスに関する課題を発見し、科学的な根拠に基づいて、ビジネスの振興策を考え、実施及び評価・改善を行っている。 ○身近なビジネスについて自ら学び、ビジネスの振興による地域の発展に主体的かつ協働的に取り組んでいる。 ※期末考査（知識・技術）
	3	3	*これまでの年間のまとめ学習	○	○	○	○これまでのビジネスの基礎の「知識」・「技術」が身につけている。
		70					